

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】設計・計画の見直し 施策9】

橋梁設計の見直しによるコスト改善

工事名：国道49号 揚川橋新設工事

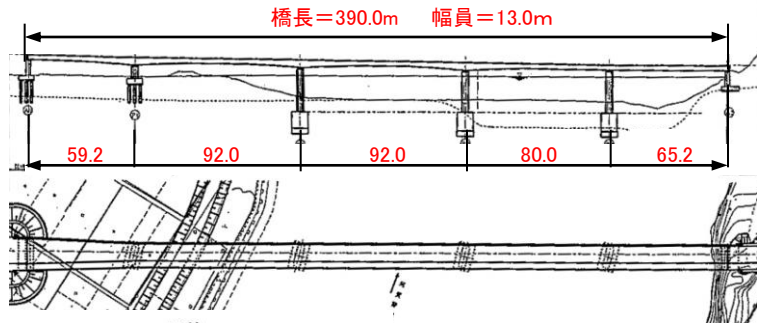
概要：【従来】鋼5径間連続非剛性箱桁橋 ⇒ 【新】PC3径間連続ラーメン箱桁橋

効果：

- ・ 橋梁形式を鋼5径間連続非剛性箱桁橋からPC3径間連続ラーメン箱桁橋に見直し。
- ・ PC橋の採用により、塗装塗り替えが不要となり維持管理費の低減にも寄与。

■ 工事費が35億円から32億円に改善 (改善額 約3億円 改善率 約10%)

【従来】



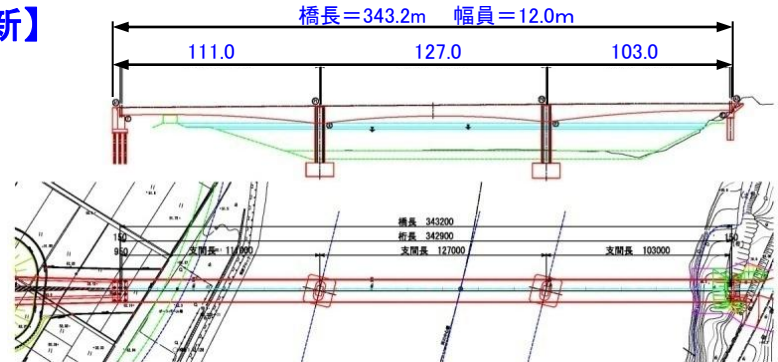
鋼5径間連続非合成箱桁橋

橋梁工事費 3,538百万円
維持管理費 320百万円

- 塗装塗り替え (104)
- 床版補修 (153)
- ジョイント補修 (63)

計 3,858百万円

【新】



PC3径間連続ラーメン箱桁橋

橋梁工事費 3,211百万円
維持管理費 149百万円

- 塗装塗り替え (0)
- 床版補修 (129)
- ジョイント補修 (20)

計 3,360百万円